

ゲアン省北部灌漑システム改善計画【ベトナム】

施策所管局課 国別開発協力第一課

評価年月日 令和5年4月

1 案件概要	
(1) 供与国名	ベトナム社会主義共和国
(2) 案件名	ゲアン省北部灌漑システム改善計画
(3) 目的・事業内容 *閣議決定日、供与条件などを 含む	ゲアン省北部の灌漑施設を改善するとともに、灌漑維持管理研修所の整備を行うことにより、同地域の灌漑面積の増加及びベトナム全国の灌漑維持管理研修実施体制の強化を図り、もって同国の農業生産性の向上、農村住民の生計向上に寄与するものである。 案件の内容 ・土木工事、機器の調達等 ・コンサルティング・サービス ア 閣議決定日：平成25年3月22日 イ 供与限度額：191.22億円 ウ 金利：1.4%（コンサルティング・サービスについては0.01%） エ 償還（据置）期間：30年（10年） オ 調達条件：一般アンタイド
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	ア 社会ニーズの現状 本事業計画当初、ゲアン省にあるベトナム最大規模の灌漑施設（灌漑面積29,147ha）は、建設から75年が経過し老朽化等で給水能力が著しく低下していたことに加え、日本企業（鉄鋼メーカー）による投資計画のあるドンホイ工業団地へ給水が決定される等、当該灌漑施設からの用水需要が増加し、農業・生活・工業用水全てに対応する給水能力強化が喫緊の課題となっていた。また、当該灌漑施設では、正確な流量データに基づく配水管理がなされておらず、非効率な用水利用が生じており、施設改修と合わせた用水維持管理能力強化が急務であった。 本事業開始以降、事業対象地域では給水効率が上がり農業生産性が向上している一方、本施設周辺地域の農業用水及び生活用水の給水需要は年々高まっていることから、現在も本事業に関する社会的ニーズがある。 イ 事業遅延に関する経緯・現状 当初は2019年12月の事業完了を想定していたが、設計見直しや新型コロナウイルス感染拡大の影響により工事が遅延。また、施工段階においても、コントラクターの人員及び資機材不足等により工事がさらに遅延することとなった。なお、現在工事が残っているパッケージは、取水のための頭首工パッケージ等であり、2023年7月の完工が予定されている。
(2) 今後の対応方針	本件に関する社会的ニーズが引き続きあり、事業完成後は当初予定どおりの効果が見込まれているため、引き続き事業進捗を慎重にフォローしていく。
3 政策評価を行う過程において使用した資料等	・交換公文 ・外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 ・政策評価法に基づく事前評価書 ・国際協力機構の案件検索

	・ 国際協力機構の事業事前評価表 ・ その他国際協力機構から提出された資料
--	---